

令和 7年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 近代美術館
 担当名: 総務担当
 内線:

(単位: 千円)

番号	事業名	会計	款	項	目	説明事業		
P49	企画展事業費	一般会計	教育費	社会教育費	美術館費	企画展開催費		
事業期間	昭和57年度～	根拠法令	埼玉県立近代美術館条例		針路	08 支え合い魅力あふれる地域社会の構築	SDGsゴール 4	
				分野施策	0803 文化芸術の振興		SDGsターゲット 4-7	
1 事業概要	独自のテーマのもとに優れた美術作品を様々な角度から紹介する。 新しい美との出会いによって心に潤いをもたらし、県民文化の向上に欠かすことができない事業である。		5 事業説明					
ア 企画展開催費	△1,586千円		(1) 事業内容					
イ 翌年度企画展開催準備費	△142千円		ア 令和7年度企画展開催費 40,862千円 → 39,276千円					
			イ 令和8年度企画展開催準備費 6,356千円 → 6,214千円					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)			(2) 事業計画					
			ア 令和7年度 企画展年4回実施(「メキシコへのまなざし」、「Nerhol展」、「野島康三と斎藤与里」、「コレクションの舞台裏」)					
			イ 令和8年度 企画展4回実施					
			ウ 令和9年度 企画展年4回実施					
3 地方財政措置の状況 なし			(3) 事業効果					
			令和7年度 「メキシコへのまなざし」 観覧者数(速報値) 6,525人					
			「Nerhol展」 観覧者数(速報値) 11,007人					
			「野島康三と斎藤与里」 観覧者数見込 9,317人					
			「コレクションの舞台裏」 観覧者数見込 6,494人					
			【活動指標(アウトプット)】 企画展4回実施 企画展関連イベント8回以上実施					
			【成果指標(アウトカム)】 企画展観覧者数 32,000人以上					
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×4人=38,000千円			(4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 ボランティアの協力による美術館運営の充実。					
予算額		財源内訳					一般財源	補正後の 予算額
決定額	△1,728	使用料・手数料	財産収入				2,887	45,490
現計額	47,218	20,619	△2,060				21,796	
		4,803						

事業内訳書

事業名	企画展事業費		
単位事業名	企画展開催費	予算額	△ 1,586千円

○歳入

(単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
使用料及び手数料・ 社会教育使用料	△2,555	—	美術館使用料 企画展観覧者数の減少に伴う補正
財産収入・ 物品売払収入	△2,060	—	近代美術館 企画展図録売上の減少に伴う補正
一般財源	3,029	—	
合計	△1,586	—	

○歳出

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	△466	—	節減による補正
需用費	△1,089	—	印刷代等の節減による補正
役務費	△31	—	図録郵送費の節減による補正
合計	△1,586	—	

単位事業名	翌年度企画展開催準備費	予算額	△ 142千円
-------	-------------	-----	---------

○歳入

(単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	△142	—	
合計	△142	—	

○歳出

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
需用費	△142	—	図録等の印刷代節減による補正
合計	△142	—	